

東京で発生した二連の怪獣騒動から3ヶ月。

今なお、怪獣達の残した破壊の爪痕はいまだ生々しく残るものの、政府による「怪獣終息宣言」もあってか、街は落ち着きを取り戻しつつあった。

僕の生活も結局以前と変わらぬ社畜生活。

…いつそあの怪獣が僕の会社をビルごとぶつつぶしてくれたら良かったのに…なんて事を時折考えながら日々を送っていた。

…のが、3ヶ月前までの話。

今、僕の身の回りにはある変化が起きていた。

『あーっっ！また勝手に冷蔵庫を…』

しかも！空っぽ！！週間分の食料が…！！』

…だって。お腹が空いたから

だからって全部食べる事
ないじゃないですか
あーあっ、バターまで…

(こんな細い身体で
どうやってそれだけ
食べられるんだろう…)





とにかくっ。ご飯なら
作りますから、ムジナさん。

…じゃ、外で食べてくる。

お金持っていないでしょ…
それにムジナさんが今、外に
出たら凄く目立ちます。



そんなに目立つのかな？

ええ、ええ…色々と。
特にその格好、僕もちよっと
目のやり場に困ったり…

(ムジナさんちよっと
浮世離れしてるっていうか…
つくづく不思議な人だ)



それはちよつと…困るかな。
捕まるかも…。

…捕まるような事でも
したんですか？

…覚えてないけど、なぜか
そんな気がする。



今、僕が話しているこの女性の名はムジナ。

それ以外の事は彼女自身にもわからない。
3ヶ月前、彼女が行き倒れているところを
会社帰りの僕が偶然発見した。

どうやら例の怪獣騒動に巻き込まれた被災者
のようで…頭を強く打ったらしく、自分の
名前以外何も思い出せないようだった。

警察にすぐ連絡しようと思ったが…なぜか
彼女は嫌がり、それから3ヶ月間、彼女と
僕の奇妙な同棲生活が続いている。



もしかして、嫌になった？
私追い出される？

いや…、そうになったら
その時は僕も同罪ですよ。

…ふうん。あなたって
変わってるのね



でも、私も嫌いじゃないかな。
そういうところ。

(こんな美人を追いつく
男なんていないって…)

ああ、そうそう。
…さっき見つけたんだけど



ベッドの下にあったけど…
これ、あなたの本？

(げつつっ！そっ、それは…
隠しておいた秘蔵の
激レアエロ本…っ！しかも…)

この…「パイズリ天国」って
タイトルだけどき…
パイズリって何？

ふうん...おっぱいで...
なるほど...

(僕の目の前でエロ本を
ぺらぺらめくって...うぐぐぐ
はっ、恥ずかしいい！)

こういうの、あなた
好きなんだ？



(うぐっ！視線が僕に刺さる！
幻滅されちゃった…かも。
いや、僕は決して下心で…)

(いや、下心が無かったと
いえば嘘になるけど！
でも僕はムジナさんを…)

…じゃ、してあげようか？
パイズリ。





えっっっ！？

わっ、びっくり。
…やつぱり嫌？

いっ、いやいやいや！
あっ、これは嫌って意味じゃ
なくて…っ！

凄く：嬉しいです！でも
ムジナさんこそ…
いいんですか？

上手くやれるか
どうかは
保証、しないけど。

たまには私もね。
それに：ちよつと
興味あるから。



えつと…こうかな
よいしよう

うはっっ！

こうやつておちんちん
挟む…んだよね？

どうかな？
これで合ってる？



はっ、はいっ
合ってますっ！
ぐ…っ

(ムジナさんにまさか
パイズリしてもらえる
なんて…信じられない！)

ふーん…。
で、動かせばいいの？

そう…ですっ
お願いします…っ



んはっっ！
あ…っ！

ん？もしかして
痛かったりする？

全然ツツ！
平気ですっ！
続けて大丈夫…っ

(ヤバい…っ、想像の
10倍…いや20倍
気持ちいいっっ！)



(マッシュマロみたいに
白くて…大きくてっ
お餅のように柔らかいっ)

(そんなムジナさんの
おっぱいが…っ、今僕に
パイズリを…っ！)

んしょ…っん…っ
なるほどね…

これで性器を
摩擦刺激して…んっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

ムジナさんは…っ
パイズリって
初めてなんですかつ

多分…ねっ。
記憶ないけど…

私、きつと以前は
そういう人じゃ
なかったから…

…でもこれ
結構面白いかも



んっ…♡ふっ♡コツが
少しずつ…
わかつてきたかな♡

私のパイズリ
気持ちいい？

はいっ、さっ
最高…ですっ
ムジナさん…っ

…そっ♡
じゃ、続けるね♡



はっ…ふっ♡ん…っ♡
んしょ…っ♡ふっ♡

(きこえない動きが
どんどん良くなって…！
上手くなってる…っ！)

(重たそうな爆乳を
器用に両手で…っ
息を切らしながら…っ)

ん…っ♡あっ♡
おちんちん動いてる…♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



もつと強くいくね
…うりやつ♥

うああっっ！
はっ！
むっ、ムジナさん…っ！

刺激強い方が
もつと気持ちいい…
そうでしょ？

パイズリの事
わかってきたよ♥



あっ、あっ！だめっ！
ムジナさんっ！
射精ますっ！

え…っ
出…何が？？

あっ、あっ…！
射精るっ！イクっ！
ムジナさんっ…！





うはっっ!
ううっ! 射精るっ!
ああっ!

きゃっっっっ♡♡♡♡♡
あっっっ♡♡♡♡♡
ええっ!♡♡♡♡♡

これ...っ♡もしかして
射精...なの♡

うわ…っ、は…っ♡
これが…射精…♡
凄…っ♡

まだ…止まらない♡
こんなに射精る
ものの…♡

ムジナさんの爆乳に
乳内射精…っっ！
もう死んでもいい…っ！



はあ…っ、はあ…っ
すみません…
汚してしまつて…

…別にいい♡そんな
事より…♡

さっきの射精…
もう一回出来る？

まだイケそう
だよ…固いままだし♡



そっ、それは
やってみないとお…

じゃあもう一回ね
んしょ…っ♡♡

んおおっっ!?!
ムジナさんっ!?!



こうすればもっと
いっぱい射精る…
そうでしょう？

確か…乳圧だったかな
重要なんだよね♥

だっ、ダメだ
ムジナさん…っ
そんな超乳圧で扱いたら
正気でいられない…!!

ダメ…♥もう一回
間近で見たいの♥
射精♥



うあっっ！ああっ！
ぐうぐうっ！
こっ、これヤバイ！

(脇をがっちり締めた
ホールドパイズリ！
乳圧が別次元過ぎるっ！)

ふっ♡んんっ♡
気持ちいいでしょ♡
わかる…よ♡

中でおちんちんが
びくびく動いてるから
…ねっ♡

ほっかん♡

ほっかん♡

ほっかん♡

(そういつて悪戯っぽく
笑うムジナさん。ううっ
可愛すぎぬう…っっ！)

は…っ♡ふ…っ♡
ぐちゅぐちゅってる♡

さっき射精した
精液が絡みついで…
んっ♡

おっぱいの中で…
おちんちんと混ざり
合ってる♡



ううううっっ！
ムジナさん…っ！
実は僕！好きだあっ！

これからもずっと…っ
ずっと一緒にいて！
パイズリしてえっ！

んしょう♡ふっ♡
……んごよ♡

いっぱいパイズリ
してあげる♡



だから…っ♡
いっぱい射精して♡
んっ♡♡♡

あなたの大好きな
私のおっぱいで♡

ほらいけっ♡
いつちやえ…っっ♡♡♡

あっ、あっ、あっ！
射精るっっ！
またイクううっっ！



あつつつ♡♡♡♡♡
んあつ♡♡♡♡♡
射精た…♡♡♡♡♡

中で…爆発してる
みたい♡♡♡♡♡

んはつつ！
あぁっ！射精るっ！
イクっっ！

こんなに射精つて
力強いの…♡♡♡



あ…っ、あつ♡射精てる…
まだ射精る…♡♡♡
凄いね…っ♡♡♡

おっぱいが妊娠
しちゃう…かも♡

うあっ！はあっ！
ムジナさんの
おっぱいの中…っ！

ずっと挿入れていたく
なるう…っ！！



ふう……♡
やつと止まった…
長かったね♡

それじゃ…そろそろ
力緩めるね…♡

はあ…っ、はあっ
ゆっ、ゆっくら
お願いします…

わかってる…♡
んしょ…っ♡



とど……っ♡
ふう…いっぱい射精たね♡
もうドロドロ…♡

パイズリ…♡あなたが
好きな理由ちよと
だけわかるかも♡

ありがとうございます…
でも…汚して
しまってますみません

そこは別に
謝らなくていいから♡



だつて…
ずっと一緒にいて
いいんでしょう？

え…っ！
ムジナさん
それって…

これからは
毎日パイズリして
あげるね♥

(結婚しよ……)





□△ジナ

身長:175cm

体重:66kg(乳重14kg含む)

B114(N):W59:H93

好きな事:特になし(食べる事)

好きな体位:特になし(処女)

気になる事:主人公の事

○解説

怪獣優生思想の一人で人類の敵だった女性。ガウマ達との最後の戦いに破れ、消息不明となっていたが記憶を失った状態で行き倒れていたところを主人公に助けられ、同居する事になる。

以前の記憶がないため、怪獣の事すらわからない。しかし自分は社会に対し良くない立場であったという自覚がまだ残っており、ひと目につく事を避けるようになっている。

怪獣の拘りを失ったため、昔のように主体性のないふわっとした生活を送るようになっており、その本心を悟る事は容易ではない。しかし、実は主人公へ関心を持つようになっており、

今回の一見で彼の気持ちを知った事から意識するようになる。最低限の性知識は持ち合わせているが、繁殖行動の一環としてしか捉えていないためパイズリ行為を最初理解出来なかった。

後に彼と結婚し、娘を出産する。





































































